

事業番号	06 05 14	事業改善シート（24年度実施事業分）		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	工科短大設備整備事業			担当課	部局	商工労働部
<参考> 総合5か年計画	プロジェクト				課・室	人材育成課
	施策の総合的展開	1-1 信州をけん引するものづくり産業の振興 4 人材の育成・確保 1-6 職業能力の開発と安心できる雇用・就業環境づくり 1 職業能力開発の推進			E-mail	jinzai@pref.nagano.lg.jp
				実施期間	H7	～

1 事業の概要

目指す姿	主に新規学卒者対象として、就業に必要な高度な技術・知識を習得させる職業訓練を実施することにより、技術革新に対応できる高度な実践的技術者を育成し、就業に結び付ける。						
現状	<ul style="list-style-type: none"> ・少子化(若年層の労働力人口の減少)、高学歴化(大学全入時代)、若者のものづくり離れ等により、本県経済を支える製造業等において若年技術者が不足している。 ・企業ニーズに対応するため技術革新に対応できる訓練設備の整備・更新を行う必要がある。 						
県が関与する理由	<input type="checkbox"/> 法令等義務 <input type="checkbox"/> 内部管理 <input checked="" type="checkbox"/> 県でなければ実施不可 <input type="checkbox"/> 民間、市町村でも実施可能だが、県関与の必要性有 <input type="checkbox"/> その他()		【左記の説明、根拠法令等】 国庫補助を有効活用しながら実施することが効果的 <small>職業能力開発促進法第19条、第9次長野県職業能力開発計画、長野県ものづくり産業振興戦略プラン</small>				
事業内容	① 成果目標(H24)						
	修了生の就職率100%を目標とする。 定員充足率100%を目標とする。						
	② 事業内容 (単位:千円)						
		項目	実施方法	H24事業実績			
				H24 (当初)	H24 (決算)	H25 (当初)	
		研究費等の消耗品費	直接	・独自研究消耗品 ・機械設備の修繕	6,972	6,972	6,972
		通信費、郵送費等	直接	・パソコン通信用電話回線通信料 ・EVカー等運送費	611	611	611
		設備リース料	直接	・既設設備リース料 ・更新設備リース料	54,875	54,262	56,147
		改修工事費	直接	・学生寮工事費	0	0	1,541
		訓練機器等購入費	直接	・独自研究備品 ・共同研究備品	5,872	5,738	5,872
	研修等への参加費	直接	・企業内研修 ・学会等負担金	842	527	842	
	合計			69,172	68,110	71,985	
事業コスト	区分(単位:千円)	22年度	23年度	24年度	25年度		
	前年度繰越						
	当初予算	61,333	65,469	69,172	71,985		
	補正予算	4,437	-878	-800			
	合計(A)	65,770	64,591	68,372	71,985		
	国庫支出金	28,274	30,576	32,443	42,855		
	県債						
	その他()	6,000	1,826	5,900	6,000		
	一般財源	31,496	32,189	30,029	23,130		
	決算額(B)	52,629	62,816	68,110			
概算人員費	職員数(人)						
	概算人員費(C)	0	0	0	0		
	概算事業費(B(A)+C)	52,629	62,816	68,110	71,985		
成果目標の達成状況							
項目	現況(見込)	目標	成果	達成状況	H25 目標		
修了生の就職率	H24.3末 95.6%	100%	H25.3末 100.0%	達成	100%		
定員充足率	H24.4始 80.0%	100%	H25.4始 107.5%	達成	100%		

目標に対する成果の状況	目標項目についてはいずれも達成できた。特に定員充足率については、大幅に改善した。引き続き目標達成に向けた方策を実施していく。
-------------	--

2 今後の事業の方向性

今後、事業をどのようにしていきたいか。	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 <ul style="list-style-type: none"> ・現在の訓練体制を維持しつつ、地域ニーズに応じた柔軟なカリキュラムの見直し、設備の充実を図り県内産業に求められる、さらなる人材育成を目指す。 ・高い就職率や応募入校状況であるが、就職先や入校生の出身地が東北信に偏っていることなどから、南信地域への工科短大の設置に向けた取組みを進める。
---------------------	--